※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０３

令和 8 年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅲ	3	第３学年	Heartening Ⅲ・10 分リスニング プレノート

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅢの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。また、３年生では入試を見据えた授業を行います。
・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・予習・復習が確固たる英語力の鍵です。授業を真剣に受け、家庭学習で万全にしましょう！

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 What Makes UP Your Identity? Lesson 2 Predicting Future Technology	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取っている。 c: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: アイデンティティについて書かれた文章を理解している。 c: アイデンティティについて書かれた文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 未来の科学技術の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話している。 c: 未来の科学技術が、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現している。 c: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	中間考査			
	Lesson 3 The Science of Sleep Lesson 4 Diversity and Inclusion	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞き取っている。 c: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 多様性の事例について読み、理解している。 c: 多様性を促進する方法を読み、理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 睡眠の重要性について調べている。 b: 睡眠の重要性について考え、情報交換をしている。 c: 多様性について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 睡眠の重要性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書いている。 c: 多様性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

２学期		聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: タンパク質の供給問題について流れを正しく理解して聞いている。 c: 幸福度にかかわる話の流れを正しく理解して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
	Lesson 5 Protein Crisis	読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: タンパク質の供給問題について、文章を理解し、内容を整理している。 c: 幸福度にかかわる話について、文章を理解し、内容を整理しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	Lesson 6 Different Types of Happiness	話すこと （やりとり）	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: タンパク質の供給問題について、感想を英語で伝え合っている。 c: 幸福度にかかわる話について、感想を英語で伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: タンパク質の供給問題についての説明を、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 幸福度にかかわる話についての説明を、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	中間考査			
	Lesson 7 Pros and Cons of Utilizing AI	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: AI の活用について、人々が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 日本の伝統工芸について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: AI の活用について考えながら、文章を読んでいる。 c: 日本の伝統工芸について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	Lesson 8 Kintsugi: The Art of Embracing the Imperfect	話すこと （やりとり）	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: AI の活用について、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 日本の伝統工芸について考え、相手に伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: AI をどのように活用するかを考え、自分のアイデアを書いている。 c: 日本の伝統工芸をどう生かしていくかを考え、自分のアイデアを書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	期末考査			
３学期	Lesson 9 Getting Your	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: スピーチ中の言いよどみの効果についての文章を、自分の意見を考えつつ聞いている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和４年度以降入学生用

	Message Across Lesson 10 Medical Ethics During a Pandemic		c: パンデミックについての文章を、自分の意見を考えつつ聞こうとしている。	
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について考えながら文章を読んでいる。 c: パンデミックの世界への影響を考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、自分の考えを相手と交換している。 c: パンデミックについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書いている。 c: パンデミックについて、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

副読本は適宜活用する。